



5・6月に市内で行われたイベントについてお知らせします

今月の表紙

平家大祭



湯殿山神社での出立式

6月1日(金)～3日(日)湯西川温泉で平家大祭が行われました。

3日にはメインイベントの「平家絵巻行列」が行われ、地元の子どもたちや、一般公募で参加した女性など約100名が、豪華絢爛な衣装を身にまとい、初夏の陽気となった温泉街を練り歩きました。

その後、会場を平家の里に移し、凱旋式と神事が執り行われたのち、和太鼓や薩摩琵琶の演奏、上臈参拝などが披露され、観光客を楽しませました。

茨城県から平家大祭ツアーで訪れた石嶋さんは「初めて湯西川温泉に来ました。都会のお祭りとは違う雰囲気、のどかで面白かったです。衣装も素晴らしかった。紅葉の時期にまた来たいですね」と話してくれました。



九十九姫に扮した女性たち



真剣に田植えをする小学生

5月27日(日)、日光おお杉御田植祭が執り行われました。森友瀧尾神社で神事を行った後、神社から約1.2km南東の御神田に会場を移し、田植えが始まりました。御神田の中央に高さ15mのお杉を立て、杉を中心に十畳ほどの舞台が生まれ、田植えの間、民謡瑞豊会による苗取り歌や苗取り踊り、舞姫(巫女)による浦安の舞の奉納などが披露されました。舞



浦安の舞の奉納

姫を務めたのは、佐藤沙妃さん(写真左)と海老海聖住さん(同右)。2人とも過去に7回ほど舞姫を務めた経験がありますが「何回務めても緊張します。無事、舞を奉納できてほっとしました」と話してくれました。植えた苗は穂が出る前の8月に青刈りし、重さ300キロの県内最大の大しめ縄となり、お正月前に森友瀧尾神社に奉納されます。



「天上の妖精」とも呼ばれる青いケシ

5月27日(日)、上三依水生植物園は、高山植物のヒマラヤの青いケシが見頃を迎えました。園内にある約300株のうち、半分が花を咲かせ、例年に比べ早い開花となりました。来場者の多くは、鮮やかに咲くケシを熱心にカメラに収めていました。また、園内にはクリンソウやアヤメなども咲き誇り、来場者を魅了していました。



披露された南部神楽

6月2日(土)・3日(日)、日光二荒山神社で第23回日光だいきまつりが開催されました。大国様は日光二荒山神社の御祭神で金運や幸運、縁結びの神として親しまれています。毎年、6月の第1土曜・日曜日に、2日間にわたり開催されています。南部神楽の奉納や日光観光大使の様子さんのライブが行われ、会場はにぎわっていました。

日光おお杉御田植祭

ヒマラヤの青いケシ

日光だいきまつり

日光東照宮春季例大祭



美しい姿勢で的を狙う射手

5月17日(木)、18日(金)、日光東照宮で春季例大祭が行われました。

17日に行われた神事流鏝馬では、鎌倉時代の狩装束などを着た10人の射手が、参道を勇壮に駆け抜けました。的を射抜く快音が聞こえると、観客からは大きな歓声が上がりました。

18日は百物揃千人武者行列が行われました。きらびやかな伝統衣装を身にまとった市民ら約1,200人が参道を練り歩きました。平成29年度は降雨で中止となったため、春季例大祭では2年ぶりの開催となりました。

宇都宮市から来た福田さんは「本当に良いものが見れました。行列がこんなに長いものとは思いませんでした」と話してくれました。



迫力ある百物揃千人武者行列

全日本赤ちゃんハイハイ選手権大会

5月19日(土)、日光街道ニコニコ本陣で第23回全日本赤ちゃんハイハイ選手権大会が開催されました。

この日は午前の部34名、午後の部27名が出場。4メートル先のゴールを目指して、赤ちゃんがハイハイの早さを競いました。

午前の部では予選を勝ち抜いた4名が決勝に挑みました。鹿沼市からおじいちゃん、おばあちゃん



予選を勝ち抜いた4名が決勝に

と参加した小曾戸心ちゃん(1歳3カ月)が、スタートから笑顔で爽快なハイハイで進み、8秒の好タイムで優勝を飾りました。「新聞で選手権のことを知り応募しました。仕事中心の心ちゃんのパパとママにいい報告ができます」とおばあちゃんが笑顔で話してくれました。

表彰式の後には、参加した全員で記念撮影を行いました。



頑張りました。ハイ・チーズ!

起業などに関する座談会

5月25日(金)、市起業・創業支援サロンで、起業などに関する座談会が開催されました。この事業は、市内で起業・創業を考えている方や起業して間もない方を対象に行われました。

集まった参加者たちは先輩経営者の方に、現在の事業に関する課題や悩みなどを相談。アドバイスももらいながら、交流を図りました。



今後も定期的に関わります

沼尾みゆきコンサート

5月26日(土)、小杉放菴記念日光美術館で、宇都宮市出身で元劇団四季のミュージカル女優、沼尾みゆきさんのコンサートが開催されました。

沼尾さんは「上を向いて歩こう」などの歌謡曲から自身が主演したミュージカル「サウンドオブミュージック」やオペラ「オペラ座の怪人」の楽曲まで多彩に歌い分け、会場を魅了しました。



美しい歌声が館内に響き渡りました